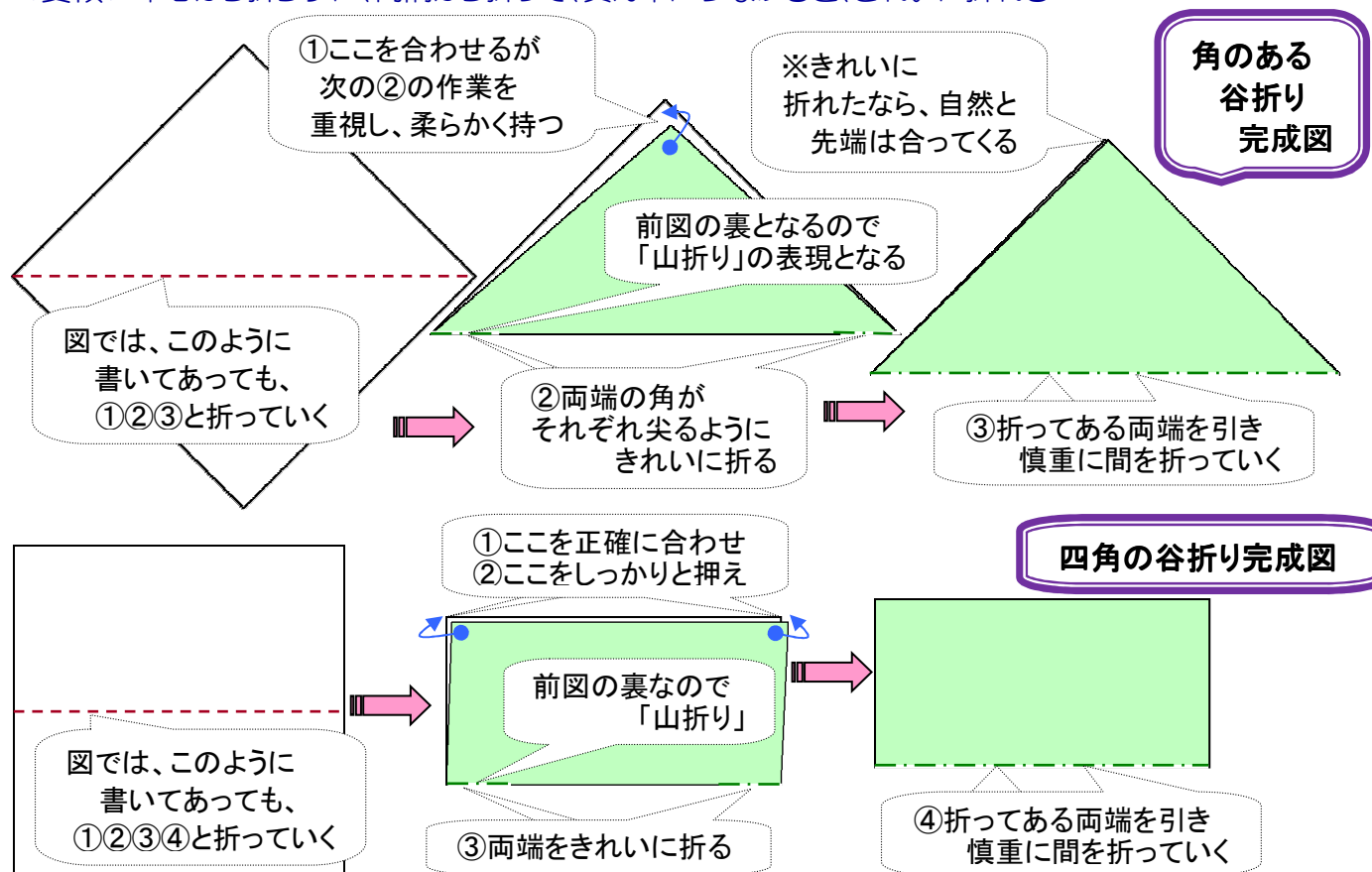


1. 谷折り

----- は「谷折り」 、裏から見れば「山折り」

<要領> 中心から折らずに、両隅から折って、真ん中につなげると、きれいに折れる。



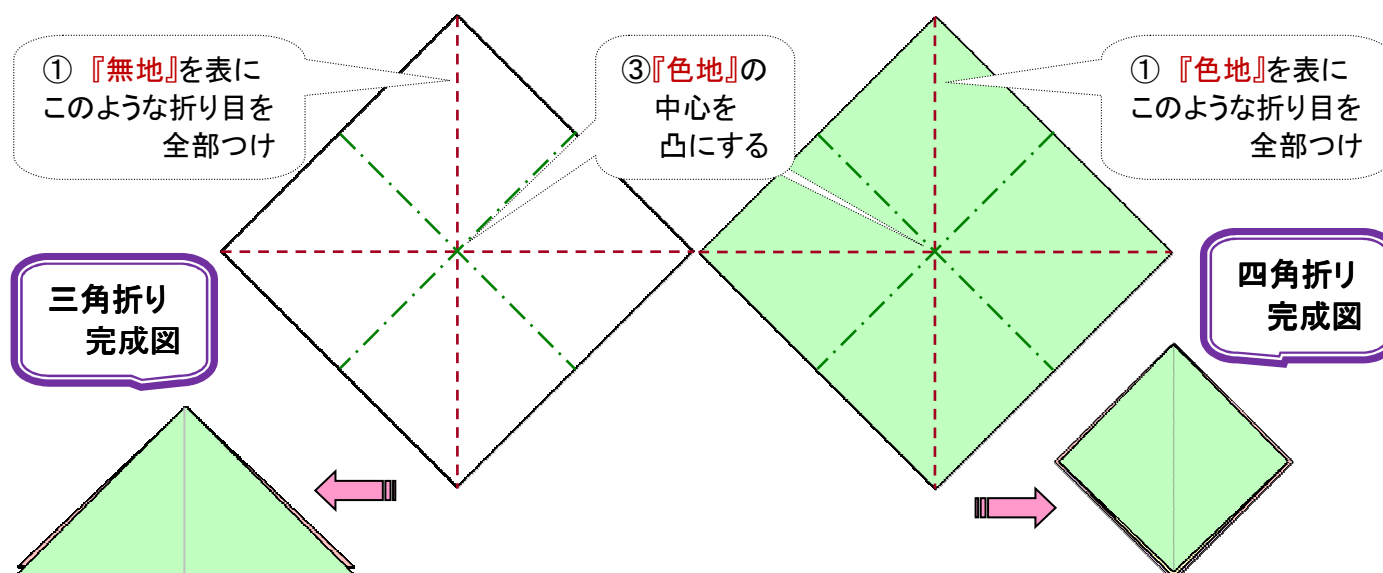
2. 山折り

- . - . - . は「山折り」 、裏から見れば「谷折り」

<要領> 筋目(折り目)がないときは、紙を裏返して、谷折りで折る。(実際にはこのようにして折る。)すでに筋目がついているときは、その筋目に沿って、山形に折り返せばよい。

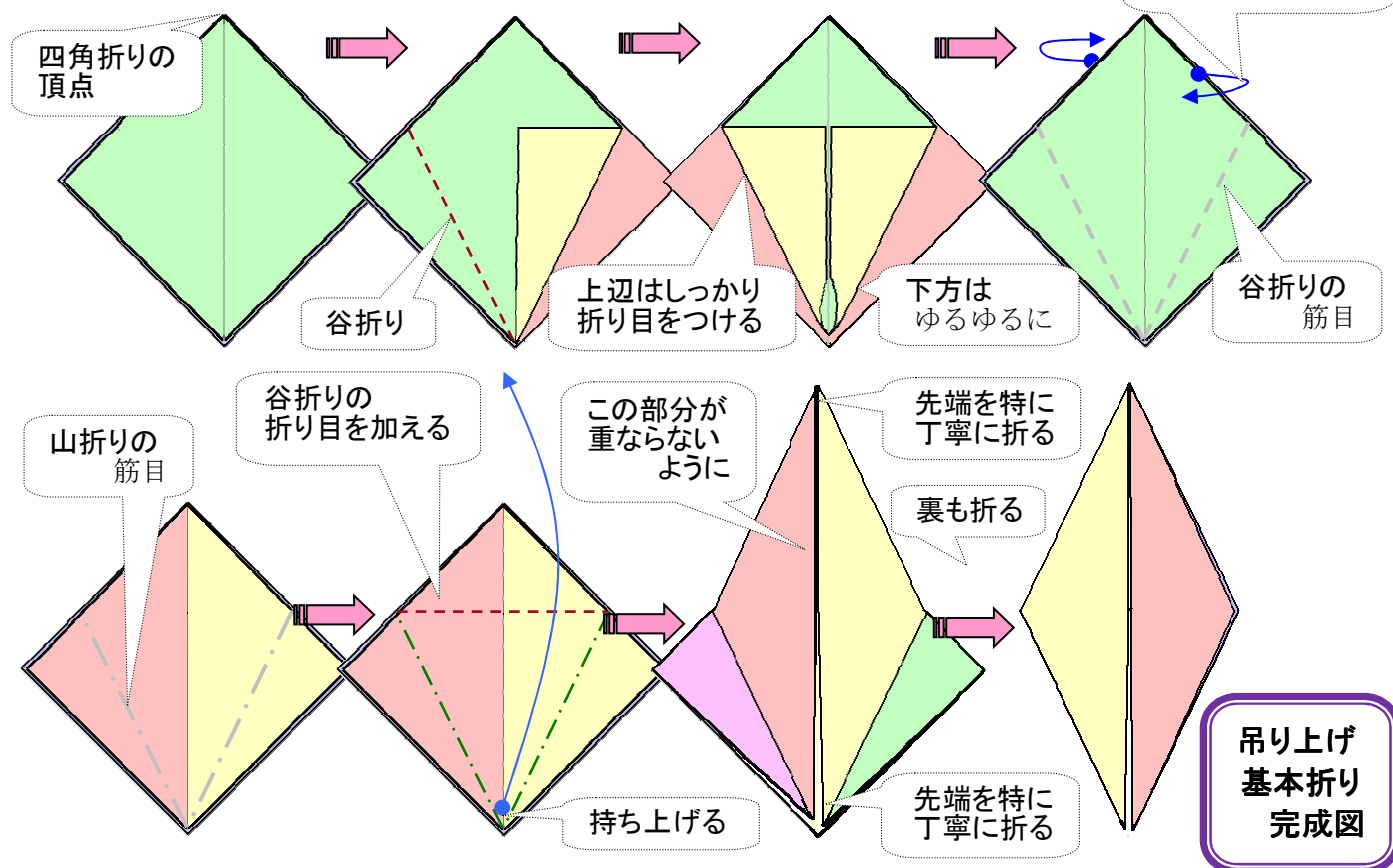
3. 三角折り と 四角折り

<要領> 色面の表裏を注意して、①図に示す通りに『谷折り』『山折り』の折り目をつける。②次いで広げ、③色地の中心が凸になるように(裏からちょっと押す)した状態で、④折り目に従って忠実に折る。



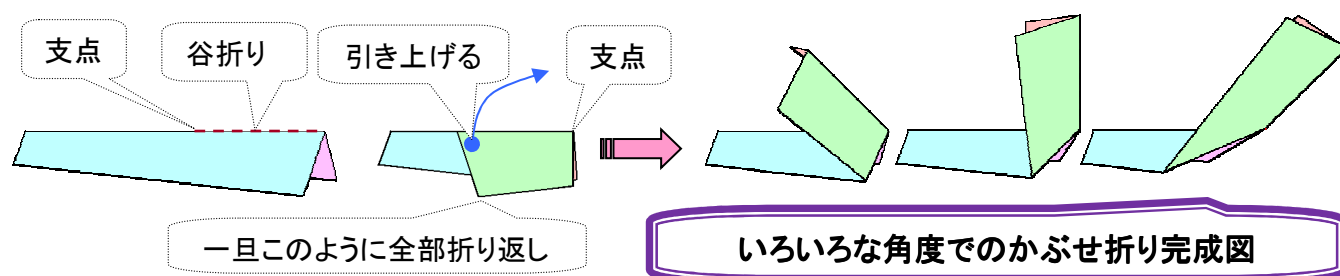
4. 吊り上げ折りの基本…この説明は一般的ではありませんが、確実にきれいに折る手順です。

<要領> 頂点を上にし、谷折りで筋目をつけ、両面が山折りの筋目が出るようにし
山折り、谷折りの筋目にしたがって折ればよい。特に先端はていねいに。



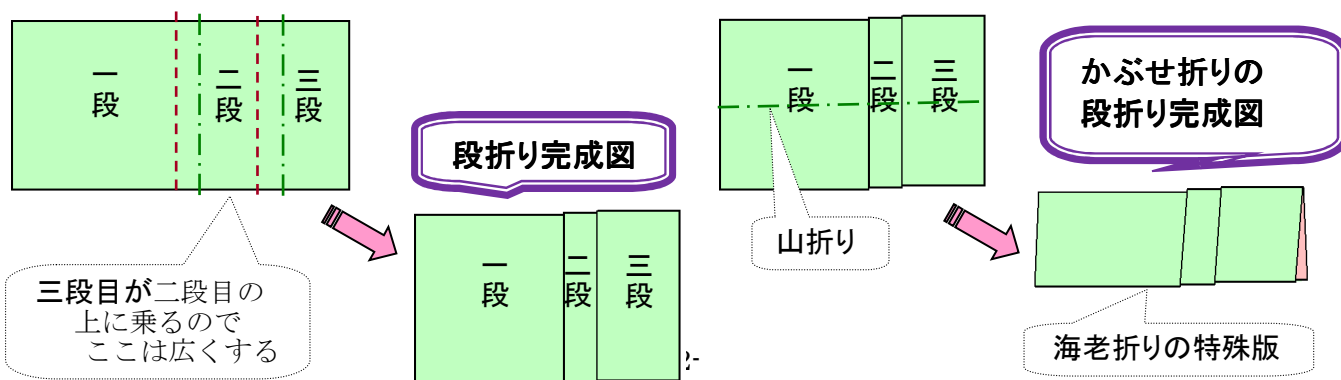
5. かぶせ折り…山折りの途中から山折り部分を谷折りに変え、谷の中に入れ込む折り方

<要領> 折り曲げる場所まで山折りを谷折りに折り返し、紙を広げ、そこを支点にして一旦全部折り返し
必要な角度になるまで引き上げ、最後に指で折り目をつけ固定する。



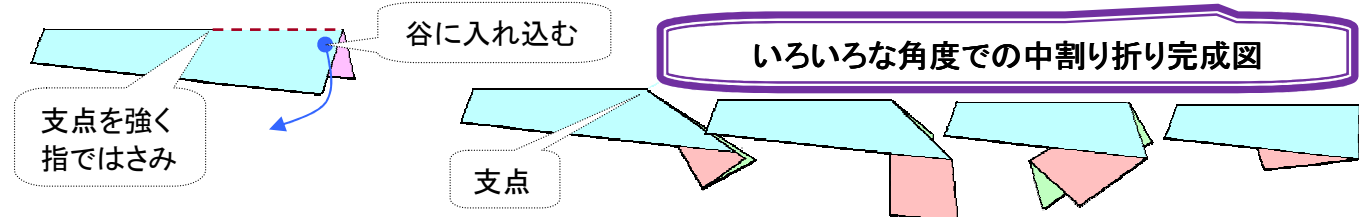
6. 段折り と かぶせ折りの段折り…段々になる折り方

<要領> 谷折りと山折りを交互にすれば段折りに、それを直角方向に半分に折ればかぶせ折りの段折りになる。

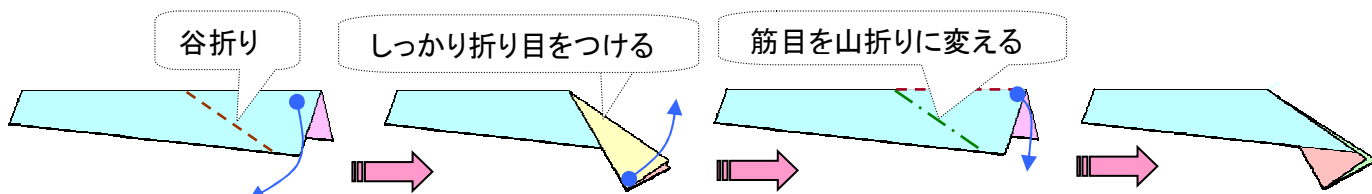


7. 中割り折り……山折りの途中から山折り部分を谷折りに変え、谷の中に入れ込む折り方

<要領①> 山折りを谷折りに折り返し、下り込む位置(支点)を動かさないように指で強くはさみ、谷に引き込む。

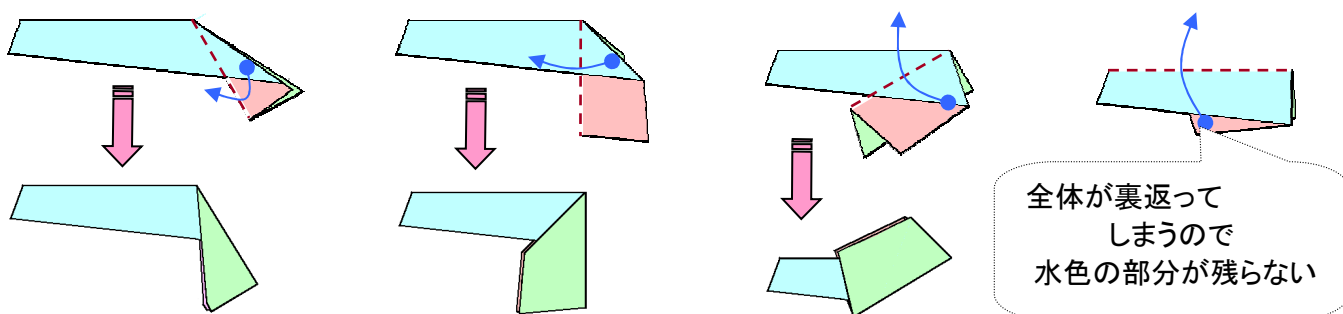


<要領②> 山折りを谷折りに折り返すのは筋目があるので簡単ですが、紙の幅が広くて、筋目のない斜めの部分が長い時はうまく折れないので、次のように筋目をつけてから中割り折りにする。



8. 中割り折り返し……中割り折りの折り込んだ谷の筋目の位置を守り、その谷を山に折り返す折り方

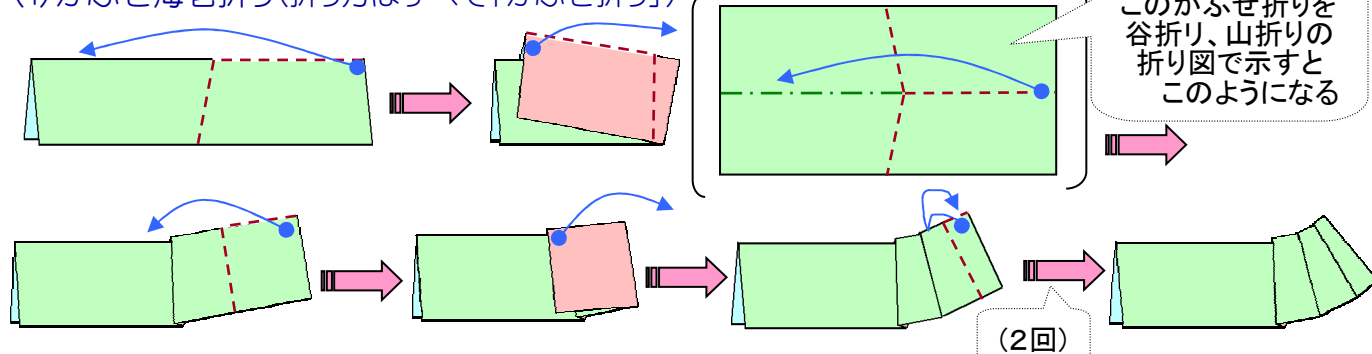
<要領> いったん中割り折りをつくり、筋目が移動しないように両側をそれぞれ折り返せばよい。



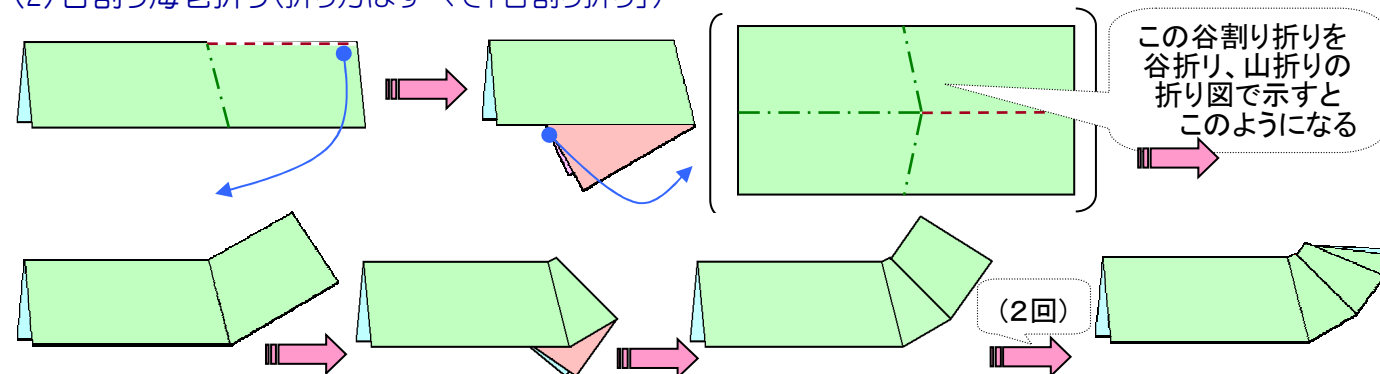
9. 海老折り……一般的な かぶせ折り または 中割り折りを使った段折りのこと

<要領> それぞれの折り方で段折りのように続けると、エビの尻尾のような曲がった段折りができる。

(1) かぶせ海老折り(折り方はすべて「かぶせ折り」)

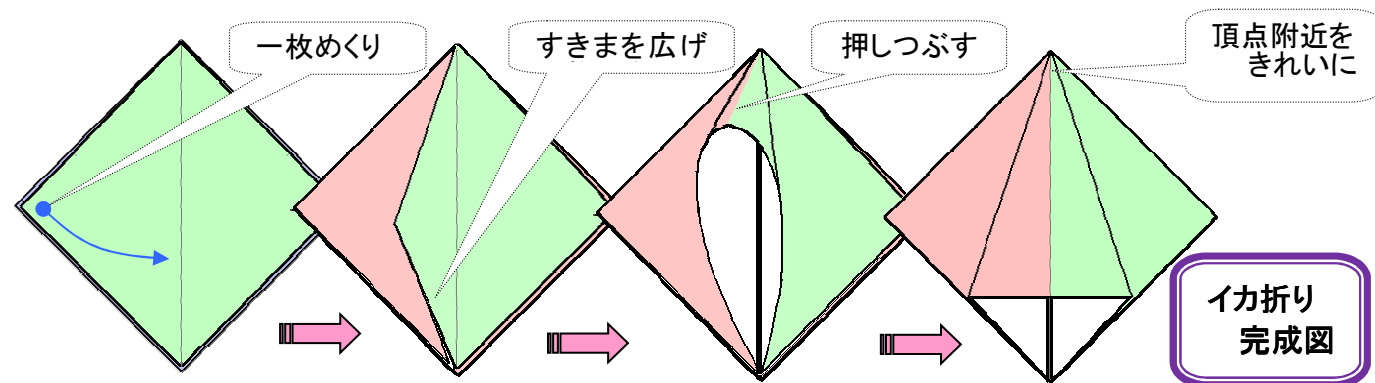


(2) 谷割り海老折り(折り方はすべて「谷割り折り」)



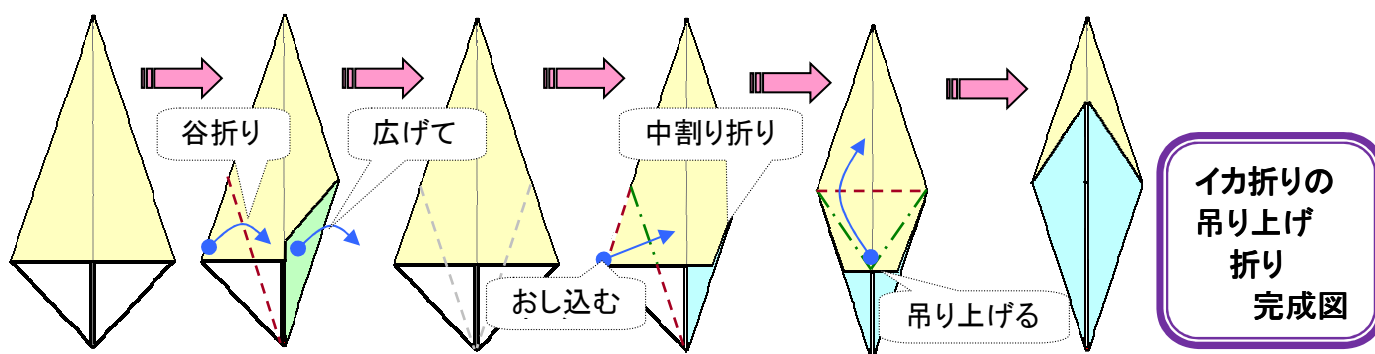
10. イカ折り……袋状の部分を広げる折りかたである。広げた形がややスルメに似ている。

<要領> 袋状に折ってあるのを広げ、左右均等につぶす。中心線が合い、頂点に筋目が収まるような折る。



11. イカ折りの吊り上げ折り……イカ折りのできた部分を吊り上げ折りにする折り方

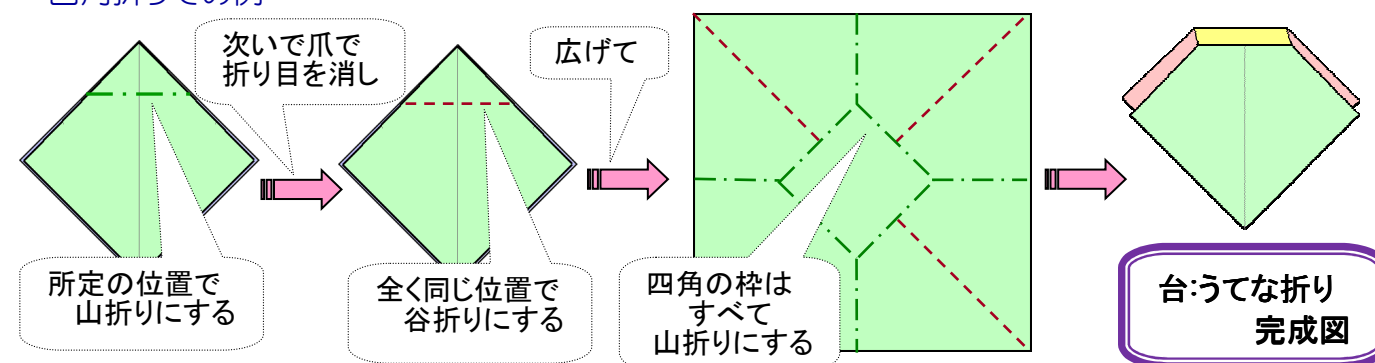
<要領> 袋状の部分に折り目を入れるが、基本のようにきれいに筋目が入らないので、その分うまく折る。



12. 台(うてな)折り……三角折り または 四角折りの頂点を台形にする折り方

<要領> 指定の同じ位置でしっかり山折り、谷折りの折り目をつけ、図の通り、山折りだけで広げる。

・四角折りでの例



13. 沈め折り……三角折り または 四角折りの頂点を元来とは逆に、中に沈ませる折り方

<要領> 台折りの平面部分で、元来の山折りを谷折りに、谷折りを山折りと、逆にすればよい。

・四角折りでの例

